



2025 年 8 月 1 日

各 位

上 場 会 社 名 株 式 会 社 L i b W o r k
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 瀬 口 力
(コード番号：1431 東証グロース・福証 Q-Board)
問 合 せ 先 責 任 者 取 締 役 経 営 企 画 室 長 難 家 嘉 之
(TEL. 0968-44-3227)

業界初 (※)、実在社員 A I アバター「A I 松永さん」を当社ウェブサイトを導入
24 時間対応の A I 接客で、住宅営業の D X を推進

当社は、2025 年 8 月 1 日より自社 W e b サイト上において「A I アバターによる新しい接客サービス」を開始いたします。本サービスは、業界で初めて実在する社員をモデルとした A I アバター「A I 松永さん」を活用し、24 時間 365 日、A I による接客で顧客体験 (C X) の価値向上を実現する画期的なデジタル施策です。当社はこの取り組みを通じて、新たなコミュニケーション基盤を構築し、住宅業界全体のデジタルトランスフォーメーション (D X) を推進してまいります。※「業界初」は 2025 年 7 月時点、当社による独自調査に基づくものです。

1. 導入の背景

近年、住宅のご検討や就職活動の際に、当社の W e b サイトを利用して情報収集される方が増えていきます。その一方で、「もっと気軽に相談できたら」「何度でも納得できるまで説明を聞きたい」といった声を受けておりました。しかし、W e b サイト上の情報提供だけでは、こうした一人ひとりのご相談やご質問に細やかに対応しきれない場面もあり、ご利用いただく方々の満足度や利便性をさらに高めることが課題となっていました。

そこで当社は、実在社員をモデルとした“分身アバター”による 24 時間 A I 接客体験の開発に着手。デジタルでありながら「人の温かみ」や「信頼できる相談相手」を感じていただける新たな体験価値の提供を目指しました。

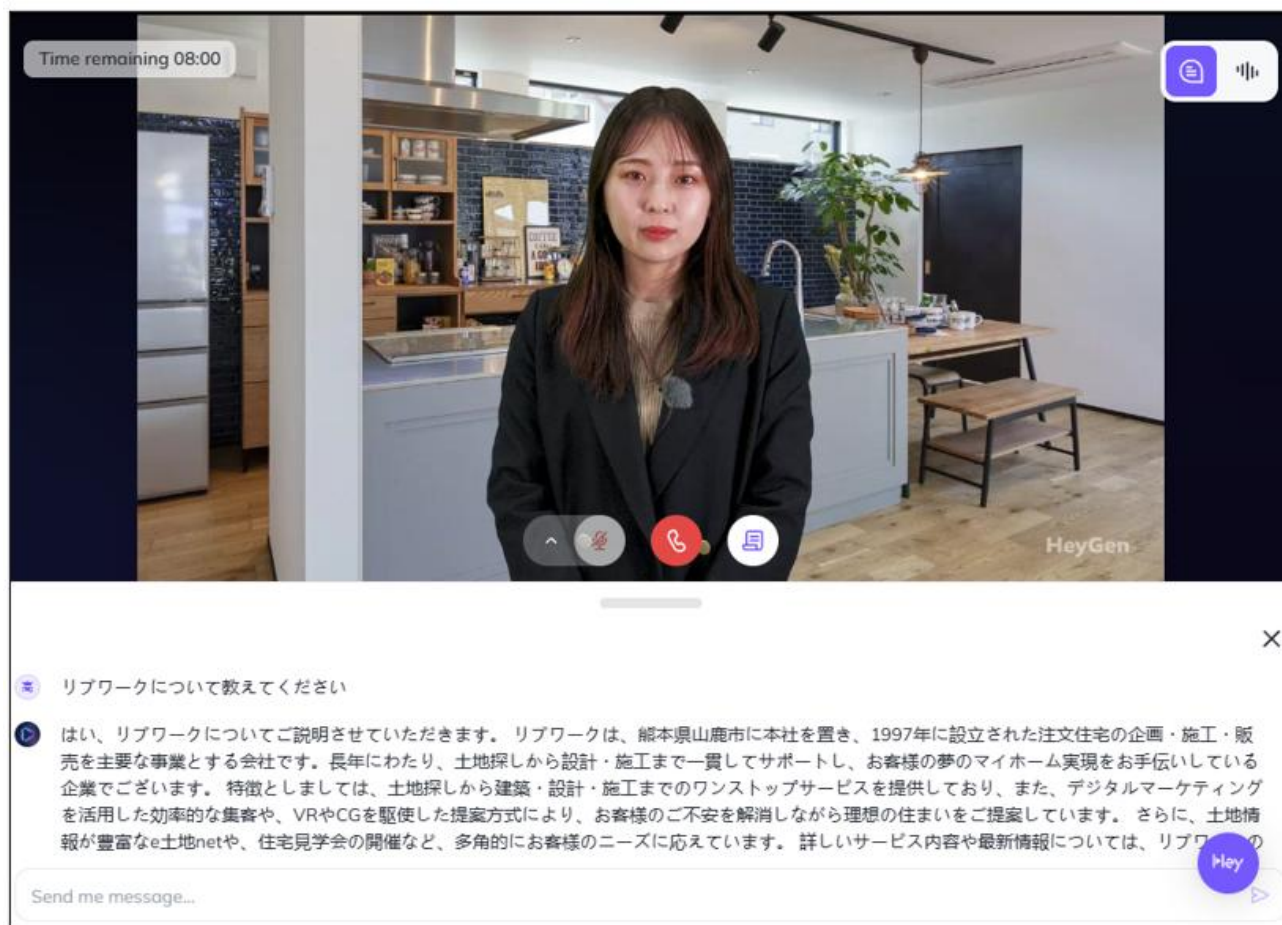
2. 「A I 松永さん」の特長

「A I 松永さん」は、当社マーケティング課に所属し、L i b W o r k 公式 Y o u T u b e チャンネルにも出演している社員“松永奈々”をモデルに、表情までリアルに再現した A I アバターです。

「松永さん」が、今度は W e b サイトでも 24 時間 365 日、視聴者となつながら、直接ご相談やご質問に対応します。住宅商品に関することはもちろん、会社案内や採用情報など、さまざまな内容について、声でも文字でも自然な会話が可能です。まるで実際に店舗や説明会でスタッフと会話しているかのような、パーソナルかつ安心感のある接客体験をご提供します。

【「A I 松永さん」W e b ページ】 <https://www.libwork.co.jp/aimatsunaga/>

【A I アバター会話画面】



3. 主な特長

(1) 24 時間 365 日のシームレス対応

深夜・早朝や長期休暇中も A I アバターは休まず稼働。お客様や求職者の疑問や要望に即時対応することで、機会損失を防ぎ、時間や場所に縛られないサービス提供を実現します。

(2) 多言語対応による市場拡大

A I アバターは多言語にも対応可能なため、日本語以外のユーザーや海外の顧客にも対応。グローバル展開やインバウンド需要への取り組みにも貢献します。

(3) 接客品質の均一化

A I アバターはプログラム通りに安定した対応を行い、均一な応対サービスを提供いたします。

(4) 声でも文字でも、好きな方法で相談可能

マイクによる音声入力、またはキーボードによる文字入力、どちらにも対応。お好みの方法で、どなたでも気軽にご相談いただけます。

4. 今後の展望

今後は、営業・設計・アフターサポートなど各部門の A I アバター導入を進めるとともに、将来的には A I を活用した住宅営業の自動化にも取り組んでいきます。

これによりお客様は時間や担当者に縛られることなく、24 時間 365 日、住宅プランのご提案や資金計画のシミュレーション、土地情報の検索、来場予約、ご契約前後のご相談まで、すべて A I アバターを通じてご自身のペースで進められる未来を想定しています。

また、A I アバターが一人ひとりのご要望や会話内容をもとに最適な情報・提案を自動でパーソナライズし、よりパーソナルで満足度の高い体験を提供できる仕組みの実現を目指します。

「人だからこそその温かさ」と「A I ならではの便利さ」を両立した、これまでにない新しい住宅営業のかたちに進化させていきます。

当社は、本システムの開発を通じて S D G s 目標 3「すべての人に健康と福祉を」、S D G s 目標 11「住み続けられるまちづくりを」、S D G s 目標 12「つくる責任 つかう責任」、S D G s 目標 13「気候変動に具体的な対策を」、S D G s 目標 15「陸の豊かさを守ろう」、S D G s 目標 17「パートナーシップで目標を達成しよう」の実現に努めてまいります。



5. 業績に与える影響

2026 年 6 月期の業績予想に与える影響は軽微と considers。今後開示すべき事項が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

以上